



一つの出会いが人生を変える

生徒のみなさんへ

前号に引き続き、2学期に皆さんが体験したさまざまな学びの軌跡を振り返ります。

● 中村文昭氏によるキャリア教育講演会 ●

1・3年生は10月24日にキャリア教育講演会を実施しました。そもそも、聞きなれない「キャリア」とは何のことでしょうか？ キャリアとは、ラテン語で「荷馬車など車輪の通った跡（轍：わだち）」を意味しています。そこから、車道、人がたどる道やその足跡、経歴、生涯といった意味につながっていきます。一般的には、学び・仕事・趣味・家族など、皆さんが人生を通じて歩いていく経歴そのものが、「キャリア」であるのです。そこで、キャリア教育とは、あなたが人生を通してさまざまな役割を果たしながら、「より良い生き方」について考えていけるようにするためのものといえるでしょう。中学校では、職業調べや農村民泊体験学習、進路学習など、皆さんが将来「働く」ことや「生きがい」につながる学びの支援を行い、自分の進路を自分の力で選択・決定できるようにしています。

この講演会においては、中村さんの波瀾万丈な人生の中で「人との出会いから、人生が変わった」という実体験から、「人が人を惹きつける魅力、人との接し方、何のために学ぶのか・働くのか、幸せとは何か・・・」など実に多くの「より良い生き方の種」について語っていただいたと思います。ここで、そんな中村さんの実体験や教訓を少し紹介しましょう。



中村さんは焼き鳥屋で偶然出会った人生の師匠から、「人間、素直であれ。夢がなければ、人を喜ばせろ。頼まれ事を一生懸命に、そして他の誰よりも早くしろ。役割は、人が与えてくれる。雑用にこそチャンスあり!」という人生の教訓を学びます。そして、「素直であれば人は必ず変化できる。」と語った中村さんは、人生を変える秘訣をいくつか紹介しています。「返事は0.2秒（損か得か考えない）、頼まれ事は試され事、できない理由を言わない（できない理由がチャンスになる。『でも』を『こそ』に変えろ!）、できないことを言う時間があれば、今、できることを探して動け!」中村さんは、「人には、1日に何回も頼まれ事がある。1日にたくさんのありがとうと言われるような人になれば、幸せを感じられる人になれる。人から頼まれたら、相手の予想を上回るように全力でやる!」と語ります。そして、中村さんは、「夢に向かっていく生き方は、目標達成型人生だ。夢がまだ決まっていない人は、追求型人生を歩めばよい。人はできない理由をいつも言ってしまう。『でも』を『こそ』に変える。『でも、時間がないから・・・』を『時間がないからこそ』に変え、人を喜ばせていたら、背中についている才能を、他の人がきっと見つけてくれる。人が皆さんの才能を見つけてくれて、必ずチャンスをくれる!それが追求型の人生なんだ。だから、人から頼まれたら、人を喜ばせるチャンスだ!と思おう。」「職業は、星の数ほどある。その職業の中で、人を喜ばせることが仕事である。例えば、美容師になることが目標ではない。美容師になって、幸せになることが目標のはずだ。美容師になって、本当によかったと幸せを感じる。それは、人を喜ばせられたかどうかである。」など熱く語られました。

コロナで不自由な今だからこそ、私たちがこれらの言葉から学ぶことが多くあると感じます。この講演会を聴き、皆さんの心の中の何かのスイッチが入ってくれたらと願っています。次に皆さんの感想をいくつか紹介します。

1年1組 ○○ さん

(前略)中村先生も過去にくじけたりしても立ち上がってつらい時を乗り越えてきたからこそ、今とても幸せだということを知りました。自分もくじけそうになったり、つらかったりする時は何回もあるだろうけど、中村先生からもらった心に残った言葉や心に刺さった言葉を大切にしながら、これから頑張りたいと思いました。そして自分も色々な人を救えるような声かけがしたいと思いました。

1年2組 ○○ さん

(前略)例えば、「あなたは○○になりなさい」と言われたとします。普通なら、仕方ないと従う人が多いと思いますが、中村さんは命令した人がなったことがないのに、何故そのようなことを言えるのかと話されました。また、その後、「今、将来の夢を決めても、自分にも他の人にも自分たちの未来はわからない」そう言われた時、とても共感しました。いつ、どこで、どう変わるか、どのような人と出会うかは分からない。でも、それがこれからの楽しみになると考えました。そこで、私は何事にも挑戦をして、少しずつ自分の目標を探していこうと思いました。

1年3組 ○○ さん

(前略)中村さんの頑張りが皆にも伝わり、中村さんは自立して、皆から愛される人になりました。中村さんのすごさや人との出会いや奇跡が中村さんの人生を変えて、人から愛されている。僕も中村さんみたいに、人との出会いを大切に、もっと関わりを増やして、大好きな人と夢に向かって頑張っていきたいです。

1年4組 ○○ さん

中村先生の話聞いて、私は話の全てがすごく心に刺さりました。私は夢もないし趣味も特にない人間なので、将来はどうしようとかたまに思ったり、学校の課題で「将来の夢」というのが出ると、いつも悩んで迷ったりしていました。でも、中村先生の話聞いて、思ってもみない未来を生きてみようと思えることが出来ました。何もできない自分でも、もしかしたら、一つの出会いで自分の人生が変わるかも知れないと思えました。

3年1組 ○○ さん

「頼まれ事は試され事」という考え方に、なるほどと思いました。頼まれ事をただ単にやるのではなく、相手の予想を超えるぐらい一生懸命にやって信頼を得るというやり方を私もやりたいなと思いました。さらに「夢のような人生にしろ」という言葉にこれからの私の人生について考えさせられました。これからは進路や職業を全て自分で選択しないといけないので、周りの言うことに縛られず、自分がやりたいと思ったことに信念をもって頑張ろうと思いました。受験に立ち向かう中で、将来に不安があったけれど、話を聞いて心が軽くなりました。

3年2組 ○○ さん

中村先生が話された体験談が強く心に残った。心の在り方ひとつで物事の見方や考え方は大きく変わるんだと感動した。これまで「頼まれ事は試され事」なんて考えもしなかったから、これからは言われたことを嫌々するのではなく、楽しみながらしていきたいと思う。また、中村先生のようにつらかったこと以上に、周りの人に支えられてきたことの方が胸に残っていると言えるような出会いを私もいつかしたいと思う。今、私の周りにいる人を大切にしていきたい。

3年3組 ○○ さん

中村先生の講演を聞いて、気付いたことがたくさんありました。その中でも、私は「自分が夢にも思わなかった人生を歩む。」という言葉が印象に残りました。(中略)人が嫌がるような面倒な雑用でも、周りの人が驚くくらい全力を使って頑張る「泥臭さ」が大切なのだと気付きました。一つの物事でも、少し考え方や見方を変えて行動するだけでどんなに小さな事でも、人の心を動かすパワーを持つと知り、私にも出来ることではないかと思いました。これからの人生で、大変な事があっても、100回マイナスな言葉を言うのではなく、100回のありがとうを人からもらえるように、考え方のスイッチを切り換えて、自分の役割や仕事を精一杯頑張りたいです。



食い入るように講演を聴く皆さんの真剣な眼差し

保護者の皆様へ ~今後の予定~

- ・12月21日(水)まで保護者懇談会…給食なし
- ・22日(木)通常授業…給食あり
- ・23日(金)2学期終業式…給食なし
- ・27日(火)28日(水)、1月4日(水)学校閉庁日…部活動なし
- ・1月10日(火)3学期始業式…給食なし
- ・11日(水)3年生 定着度診断テスト
- ・12日(木)放課後:代議専門委員会
- ・18日(水)2年生:5校時 思春期健康教室